

(低学年部会)

1. 部会体制

役職	氏名	学校名
部長	熊谷 久美子	八束小
副部長	松浦 愛	八束小
授業者	熊谷 久美子 松浦 愛	八束小
部員	藤倉 千秋 永野 恵理香 宮下 千寿 舛市 富美 藤原 初美	

2. 研究主題

①全体研究主題

「一人ひとりが主体的に学び、ともに高め合う児童の育成」
～言語活動の充実を目指した授業づくり～

②部会研究主題

「主体的に行動する児童の育成」
～交流を通してのコミュニケーションづくり～

3. 実施内容

実施年月日	活動内容	場所
2019年 4月17日(水)	四万十市複式教育研究会組織総会 ・役員選出、研究主題設定、年間計画	八束小学校
6月25日(火)	1・2年生活科体験学習	中村駅 あかつき館
10月30日(水)	第31回四万十市複式教育研究大会 ・1年 「たしざん」 授業者 松浦 愛教諭 ・2年 「あたらしい計算を考えよう」 授業者 熊谷 久美子教諭	八束小学校
2020年 1月15日(水)	本年度のまとめと次年度への課題	八束小学校

4. 生活科体験学習の取り組み

〈内容〉

(1) 目的

- 体験学習を通して、へき地複式校の交流を図る。
- 乗り物や駅などの公共の物の利用を通して、社会生活の基本のルールやマナーを身に付け、正しく利用しようとする態度を養う。
- 図書館（あかつき館）の見学を通して、その利用の仕方を知る。

(2) 日時 2019年6月25日（火）

(3) 参加校

5校（大用小、蕨岡小、中筋小、利岡小、八束小）

児童58名 教員9名

参加校名	1年生	2年生	教員
大用小	6名	7名（1）	2名
蕨岡小	2名	4名	1名
川登小	0名	0名	0名
中筋小	8名	6名	2名
八束小	6名	12名	3名
利岡小	3名	4名	1名
合計	25名	33（1）名	9名

〈児童の感想より〉

- ・汽車に乗るのが、楽しかった。初めて乗ることができた。
- ・あかつき館で映画を見ることができてうれしかった。
- ・みんなとレクができてよかった。
- ・お礼の手紙を書いた後、あかつき館から返事をもらってうれしかった。

〈体験学習のふり返し〉

- 自動車代を事務部会にお願いしたことで、集合時に集金などで慌てずにすんだ。
- 低学年の児童は、汽車に乗った経験も少なく、よい経験になった。
- 汽車の車庫も見学できてよかった。駅長さんが丁寧に説明してくれ、とてもよかった。
- 汽車の絵を描くときに、参考にもなりよかった。
- あかつき館では、見学やDVDの視聴、ゲームなどいろいろな活動ができてよかった。
- 養護部会からも一人参加してもらえて助かった。
- 今年度も、本を読む時間が取れてよかった。
- 避難タワーは、一斉に説明を聞くことができてよかった。
- お弁当を一緒に食べたり、遊んだりすることができ、学校間での交流が持っていた。

(中学年部会)

1. 本年度の役員・部員

役職	名前	学校名
部長	清家 杏紗 (渡辺 久留美)	利岡小
副部長	浅尾 優加	蕨岡小
部員	宮村 幸	大用小
	上杉 拓	大用小
	野村 拓子	中筋小
	池田 るみ	中筋小
	佐竹 貴子	八束小
	沖 文恵	川登小 (支援学級)
	榊谷 浩子	蕨岡小 (支援学級)

2. 部会の研究主題

一人ひとりが主体的に学び合う授業の創造
～少人数・複式の授業づくり～

3. 研究・行事实施内容

月	日	曜日	活動内容	場所
4	18	水	組織総会、役員決定、年間計画	八束小学校
7	9	金	社会科見学【中筋小・利岡小・大用小・蕨岡小・川登小】	四万十市内
9	27	金	第2回定例会 (指導案検討会)	八束小学校
10	30	金	第32回 四万十市複式教育研究大会 (八束集会)	八束小学校
1	15	水	第3回定例会 (本年度のまとめと次年度への課題)	八束小学校

(1) 社会科見学

趣旨 ○他の学校の人と友達になろう。

○よく見て、よく聞いて、しっかり見学しよう。

場所 クリーンセンター、下水管理センター、フジグラン四万十、郷土資料館
(昼食：具同体育センター)

(2) 指導案検討

授業者 八束小学校 3・4年 佐竹貴子先生

3年生 「はしたの大きさの表し方を考えよう」 4年生 「広さを調べよう」

4. 成果と課題（成果○ 課題●）

<社会科見学>

- 5校で参加し、内容が多く良かった。
- 帰校するのが4時半過ぎになり、子ども達もつかれていた。
- 2グループで時間をずらしての見学になり、全体を見るとバスの待ち時間等、無駄があった。
- 下水センターは、あらかじめ雨のときはどうするのかを確認しておく方がいい。
- 資料館は、車の乗り入れができないので、雨のときの確認しておいた方がいい。
- 昼食場所、見学場所への連絡や確認を必ず行う。

<研究授業>

- 複式が初めてなので、授業を見ることができ、貴重な体験になった。
- 複式の授業での指導案検討や授業参観を行うことができ大変勉強になった。

5. その他

○社会科見学について

来年度からは中学年部会としての活動はないので、合同で行くなら最寄りの学校で話し合っ
て決める。

(高学年部会)

1. 本年度の役員・部員

役員名	氏名	学校名	担当学年
部長	山崎 充子	大用小学校	5年
副部長	江口 貴之	利岡小学校	5・6年
部員	藤原 良仁	大用小学校	6年
	渡辺 昌幸	蕨岡小学校	5・6年
	依光 峰登	中筋小学校	6年
	濱口 真由美		5年
	遠近 良太	川登小学校	5・6年
	岩井 圭	八束小学校	6年
	西尾 大地		5年

2. 部会の研究主題

一人ひとりが主体的に学び、共に高めあう児童の育成
～言語活動の充実を目指した授業づくり～

3. 研究・行事実施内容

月	日	曜日	研究内容	場所
4	1 7	水	組織総会・部会	八束小学校
	1 7	水	5校修学旅行打ち合わせ	八束小学校
	2 6	金	3校合同修学旅行打ち合わせ	下田小学校
5	1 3	月	5校合同修学旅行 事前交流会	蕨岡小学校
	2 2～2 4	水～金	5校合同修学旅行	広島方面
	2 4	金	3校合同修学旅行団結式	下田小学校
	3 1～6 / 2	金～日	3校合同修学旅行	広島方面
	3 1	金	5校合同修学旅行反省会	市役所
6	1 8	火	3校合同宿泊学習打ち合わせ	八束小学校
	2 1	金	3校合同修学旅行反省会	竹島小学校
	2 1	金	5校合同宿泊研修打ち合わせ	公民館
7	1 1・1 2	木・金	3校合同宿泊学習	幡多青少年の家
	1 9・2 0	金・土	5校合同宿泊学習	幡多青少年の家
	2 2	月	高学年部会（スポーツ交流会について）	公民館
	2 4	水	3校合同宿泊学習反省会	八束小学校
1 0	8	火	複式教育高学年部会 スポーツ交流会	中筋小・中学校体育館
	3 0	水	複式教育研究大会	八束小学校
1	1 5	水	複式教育研究大会定例会（総括）	八束小学校

4. 本年度のまとめ

【修学旅行】

○八東小・竹島小・下田小の3校、蕨岡小・大用小・利岡小・中筋小・川登小の5校がそれぞれ実施。

〈3校〉

- ・団結式からスムーズにできた。
- ・3校のつながりを持つことができた。

〈5校〉

- ・スムーズに行うことができた。
- ・仲間意識も高まった。
- ・時間を守って行動することができた。
- ・気になることは、全体で声をかけ徹底して指導することができた。

【宿泊学習】

○八東小・竹島小・下田小の3校、蕨岡小・大用小・利岡小・中筋小・川登小の5校がそれぞれ実施。

〈3校〉

- ・仲間作りがうまくできた。
- ・2日目になると子どもたちも和んできてスムーズな交流ができた。
- ・今後、修学旅行に向けての取り組みも行っていく予定である。

〈5校〉

- ・雨天による日程の変更もあったが無事に実施することができた。
- ・子どもたちは、楽しく活動することができた。
- ・空き時間にも仲間作りができた。
- ・協力し合って行動することができた。
- ・「1年の中で一番楽しかった行事」と振り返る児童もおり、次年度の修学旅行に向けて良い機会になった。
- ・各校の児童の実態を考慮したうえで、無理のない内容で実施していくことが望ましいのではないか。
- ・目標を達成することができていた。
- ・自然なかかわりをもつことができていた。
- ・枠に入れずに、関わるという形がよいのではないだろうか。

【スポーツ交流学習会】

- ・教育実習生の100m走を見ることができて良かった。
- ・交流にも慣れ、スムーズに実施することができた。
- ・目標を達成することができた。
- ・長年にわたり、会場校となってくれている中筋小学校職員の皆様には、準備、片付け、準備物の管理等で大変お世話になり、ありがとうございました。

(養護部会)

1. 本年度の役員・部員

役 職	名 前	学 校 名
部 長	朝比奈 光代	中筋小学校
副 部 長	中澤 歩	八束小学校
部 員	二宮 順子	利岡小学校
	遠山 茜	蕨岡小学校
	澤近 奈津子	大用小学校

2. 部会の研究主題

「基本的な生活習慣の確立を目指して」

3. 研究・行事实施内容

月	日	曜日	研究のあらまし		会 場
4	17	水	総 会	部会役員体制の決定 研究テーマ及び研究内容の検討	八束小学校
10	30	水	研究大会	授業参観 保冷剤入れの作成	八束小学校
1	15	水	定例会	1年間の総括	八束小学校

4. 取り組みの概要

- ・各学校の生活点検活動を実施した後の児童や保護者に対する取り組みを共有した。
- ・付箋を使って生活点検の「がんばったこと」を伝えた。
- ・アイシングのできる保冷剤入れを作成した。

5. 今年度の成果と課題

- ・付箋を活用して「がんばったこと」を伝えたことにより、児童や保護者と細やかなやりとりをすることができた。その結果、課題に向き合う児童の姿もみられるようになってきた。
- ・保冷剤入れは、アイシングをしながら患部の固定にも活用することができた。また、処置後教室に戻った際に患部を気にすることなく授業に集中させることができた。
- ・研修時間が短く、単発的な活動になった。

中心部が筒状になっているので保冷剤の出し入れが簡単にできます。

【資料】

がんばったことを書いて伝えました。



(事務職部会)

1. 本年度の役員・部員

役 職	名 前	学 校 名
部 長	池本 和広	中筋小学校
副部長	竹村 一峰	大用小学校
部 員	高橋 都	川登小学校
	上岡 誠	八束小学校
	田村 まい	利岡小学校
	松本 望	蕨岡小学校

2. 部会の研究主題

「各部会との連携を深め、教員の事務負担の軽減を図る。」

3. 研究・行事实施内容

実施年月日	活動内容	会場
平成 31 年 4 月 17 日 (水)	組織総会 研究主題及び年間活動計画の検討	八束小学校
令和 2 年 1 月 15 日 (水)	定例会 本年度のまとめ	八束小学校

4. 取り組みについて

- ・各部会の校外活動に関わるスクールバスの手配等を行った。
- ・連合修学旅行について業者とのやりとりや打ち合わせ会への参加をし、円滑な処理を行った。
- ・低学年部会と連携して校外活動に関わる集金業務の改善を図り、引率教員の負担軽減に繋げた。
- ・A4コピー用紙の共同購入を行った。

5. 今年度の成果と課題

今年度は、主査2名、主事4名の計6名での活動となった。

連合修学旅行では、昨年度の資料を各校事務職員同士で情報提供しあうことで旅費システム、提出書類等について円滑な処理を行うことができた。

低学年部会の校外活動にかかる経費について、保護者負担額の軽減や引率教員の負担軽減をかねて集金業務を行った。昨年の経験もあり、スムーズな処理を行うことができ、各校事務職員で欠席情報や変動金額の連絡を取り合うことで、間違い等が起こることなく処理を済ませることができた。また連合修学旅行と同様に、次年度以降、四万十市内で同様の活動をおこなう際に引き継げる資料を作成した。

(用 務 員 部 会)

1. 本年度の部会体制

役 職	氏 名	学 校 名
部 長	村尾 麻紀	利岡小学校
部 員	上田 智洋	中筋小学校
〃	横原 康子	蕨岡小学校
〃	實光 徳	八束小学校
〃	伊藤 翼	川登小学校
〃	伊藤 慎司	大用小学校（4月から12月）
〃	山崎 由美	大用小学校（1月から3月）

2. 研究主題

「複式6校の交流を深め、複式教育に貢献できるように研究大会の環境整備に協力する」

3. 研究経過・活動内容等

月	日	曜	研究内容	場 所
4	17	水	組織総会（年間活動計画の作成）	八束小学校
10	2	水	スポーツ交流会にむけて（環境整備作業）	中筋小学校
10	23	水	複式教育研究大会にむけて（環境整備作業）	八束小学校
1	15	水	定例会（本年度のまとめ、反省）	〃

4. 成果と課題

- ・今年度もスポーツ交流会の事前作業を行うことが出来た。
悪天候で急遽体育館の掃除となったが、道具等の準備がしっかりできていてスムーズに作業に取り組めた。
普段できていない2階や窓のサッシの細かい所まで掃除することが出来た。
短い時間だったが、昨年の反省にあった土づくりの勉強をしました。実際にやり方がわかり効率よく作業ができとても勉強になった。
- ・八束小学校での環境整備では、一人では手が回らない保育園側の草刈りと枝切りをすることができ、とても助かった。作業をするための道具が少なく効率よく作業が進まなかったのは残念だった。
集まって作業をすることで使いやすい便利な道具など他校から学ぶことが出来た。
また、作業中『ハチの巣』を見つけ、知らない人も知ることが出来た。
- ・小規模校同士、臨時職員同士の共通の悩みなどを話し、意見交換ができ良かった。